

伊達商工会議所 景気動向調査 報告書
(令和3年度第二四半期)

1. 目的

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

2. 調査対象

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業（以下「調査対象業種」という。）に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計79件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対象企業数		調査回答企業数	
	件数	構成比	件数	回答率
製造業	7	8.9%	6 (7)	85.7% (100.0%)
建設業	31	39.2%	29 (31)	93.5% (100.0%)
卸売業	5	6.3%	4 (5)	80.0% (100.0%)
小売業	17	21.5%	16 (15)	94.1% (88.2%)
サービス業	19	24.1%	18 (18)	94.7% (94.7%)
合計	79	100.0%	73 (76)	92.4% (96.2%)

※（）内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

3. 調査内容

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査結果が比較可能な項目である業況（自社）、売上額（建設業は完成工事（請負工事）額）、採算（経常利益）、資金繰り、従業員（含 臨時・パート）について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期の見通しについて調査しています。

なお、業況（自社）、採算（経常利益）、従業員（含 臨時・パート）の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

4. 調査期間

4月～6月（第一四半期）、7月～9月（第二四半期）、10月～12月（第三四半期）、1月～3月（第四四半期）まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和3年9月、令和3年7月～9月期実績と令和3年10月～12月期の見通しについて調査しました。

5. 調査方法

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日（1日）に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月（例：第一四半期の場合6月）の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましては、メールにて回答（返信）をいただいております。

6. 分析手法

DI という手法により分析しました。

【DI とは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加（上昇、好転）」と答えた企業割合から「減少（低下、悪化）」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が30%、「不変」と答えた企業の割合が60%、「減少」と答えた企業の割合が10%となった場合、DI 値は $30-10=20$ ポイントとなります。

DI は0 を中心として100 と▲100 の間で変動します。0 を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。

従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

7. 調査結果

(1) 業況判断DI

	今期結果 3年7月～9月期			来期見通し 3年10月～12月期	
	今期の水準 3年7月～9月期	前期比 3年4月～6月期比べ	前年同期比 2年7月～9月期比べ	今期比 3年7月～9月期比べ	前年同期比 2年10月～12月期比べ
	製造業	▲66.7 (▲100.0)	▲33.3 (▲71.4)	▲50.0 (▲71.4)	16.6 (▲42.9)
建設業	▲34.5 (▲25.8)	0.0 (▲19.3)	▲17.3 (▲6.4)	▲27.6 (▲9.7)	▲38.0 (▲9.7)
卸売業	▲50.0 (▲20.0)	0.0 (▲60.0)	0.0 (▲20.0)	▲25.0 (▲60.0)	▲50.0 (▲80.0)
小売業	▲73.3 (▲40.0)	▲68.7 (▲66.7)	▲81.3 (▲46.6)	▲18.8 (▲33.3)	▲43.8 (▲20.0)
サービス業	▲38.8 (▲33.3)	▲11.1 (▲5.5)	▲44.4 (▲5.6)	▲27.7 (▲5.6)	▲27.7 (▲11.1)
全業種	▲47.2 (▲36.8)	▲20.6 (▲22.3)	▲39.7 (▲18.4)	▲21.9 (▲9.2)	▲37.0 (▲22.4)

※ () 内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

① 今期の業況判断

今期（令和3年7月～9月期）の水準は、全業種DI（「良い」－「悪い」）値で▲47.2ポイント（前期差10.4ポイント減）となり、本調査開始（平成30年4月～6月期）以来、令和2年4月～6月期に次ぐワーストを記録した。

業種別では、全業種でマイナスとなり、これで7期連続の全業種マイナスとなった。

また、製造業を除きマイナスの値は後退し、特に小売業では▲73.3ポイント（前期差33.3ポイント減）と、マイナス値が過去最大となった。小売業はこれで、本調査開始以来14期連続のマイナスとなっている。

前期（令和3年4月～6月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲20.6ポイント（前期差1.7ポイント増）と、前期とほぼ変わりはない。

業種別では、製造業▲33.3ポイント（前期差38.1ポイント増）・小売業▲68.7ポイント（前期差2.0ポイント減）、サービス業▲11.1ポイント（前期差16.6ポイント減）でマイナスとなり、特に小売業はマイナス値の最大を更新した。

前年同期（令和2年7月～9月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲39.7ポイント（前期差21.3ポイント減）となった。これで11期連続のマイナスとなっている。

業種別では、小売業で▲81.3ポイント（前期差34.7ポイント減）・サービス業で▲44.4ポイント（前期差38.8ポイント減）と、大きく悪化した。特に小売業は、マイナス値が過去最大となり、本調査開始以来14期連続のマイナスとなっている。

② 来期の見通し

今期（令和3年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲21.9ポイント（前期差12.7ポイント減）となった。

業種別では、製造業で16.6ポイント（前期差59.5ポイント増）とプラスに転じ、本調査開始以来初めてプラスとなった。

前年同期（令和2年10月～12月期）比は、全業種D I値で▲37.0ポイント（前期差14.6ポイント減）となり、これで12期連続のマイナスとなった。

業種別では、2期連続で全業種マイナスとなっている。9月30日（木）に緊急事態宣言が全面解除されたものの、前年同期よりは業況は悪化すると見ている企業が多いようである。

(2) 売上額D I

	今期結果 3年7月～9月期		来期見通し 3年10月～12月期
	前期比	前年同期比	前年同期比
	3年4月～6月期に比べ	2年7月～9月期に比べ	2年10月～12月期に比べ
製造業	▲33.3 (▲71.4)	▲50.0 (▲71.4)	▲33.3 (▲85.7)
建設業	3.4 (▲16.1)	▲27.6 (▲6.5)	▲31.1 (▲9.7)
卸売業	75.0 (60.0)	25.0 (20.0)	▲50.0 (▲80.0)
小売業	▲68.7 (▲80.0)	▲81.3 (▲66.6)	▲50.0 (▲33.4)
サービス業	▲27.8 (22.2)	▲61.1 (0.0)	▲27.8 (▲11.1)
全業種	▲19.2 (▲19.8)	▲46.6 (▲21.0)	▲35.6 (▲26.4)

※（ ）内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

① 今期の売上の動向

前期（令和3年4月～6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲19.2ポイント（前期差0.6ポイント増）と、前期とほぼ変わりはない。

業種別では、建設業で3.4ポイント（前期差19.5ポイント増）・卸売業で75.0ポイント（前期差15.0ポイント増）とプラスとなった。

小売業では、▲68.7ポイント（前期差11.3ポイント増）と依然高いマイナスの値を示しており、これで12期連続のマイナスとなっている。サービス業では▲27.8ポイント（前期差50.0ポイント減）と、大幅に減少しており、小売業やサービス業は、緊急事態宣言の発令による人流抑制の影響をまともに受けることから、その結果が顕著に表れている。

前年同期（令和2年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲46.6ポイント（前期差25.6ポイント減）と、前期よりも更に後退した。これで13期連続のマイナスとなっている。

業種別では、卸売業で25.0ポイント（前期差5.0ポイント増）とプラスとなっているが、製造業▲50.0（前期差21.4ポイント増）・建設業▲27.6ポイント（前期差21.1ポイント減）・小売業▲81.3ポイント（14.7ポイント減）・サービス業▲61.1ポイント（前期差61.1ポイント減）と、マイナスとなった。特に小売業ではマイナスの値の最大値を更新し、サービス業では大きく減少することとなった。ここでも緊急事態宣言の発令による人流抑制の影響が見られ、小売業においては、これで12期連続のマイナスとなっている。

② 来期の見通し

前年同期（令和2年10月～12月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲35.6ポイント（前期差9.2ポイント減）となり、これで12期連続のマイナスとなった。緊急事態宣言が全面解除されたものの、前年同期よりも売上は厳しくなると見ている企業は多いようだ。

業種別では、2期連続の全業種マイナスとなり、卸売業で9期・小売業で10期・建設業で11期・製造業で12期連続のマイナスとなった。

(3) 採算（経常利益）D I

	今期結果 3年7月～9月期		来期見通し 3年10月～12月期
	今期の水準 3年7月～9月期	前年同期比 2年7月～9月期に比べ	前年同期比 2年10月～12月期に比べ
	製造業	▲33.3 (▲42.8)	▲66.7 (▲57.1)
建設業	6.9 (▲3.2)	▲13.8 (▲12.9)	▲34.5 (▲6.5)
卸売業	25.0 (0.0)	▲25.0 (0.0)	▲50.0 (▲80.0)
小売業	▲26.7 (▲6.7)	▲68.8 (▲60.0)	▲62.5 (▲33.4)
サービス業	▲5.5 (0.0)	▲27.7 (▲22.2)	▲33.3 (▲27.7)
全業種	▲5.6 (▲6.6)	▲34.3 (▲27.6)	▲42.5 (▲29.0)

※（ ）内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

① 今期の採算（経常利益）の動向

今期（令和3年7月～9月）の水準は、全業種D I（「黒字」－「赤字」）値で▲5.6ポイント（前期差1.0ポイント増）となり、3期連続のマイナスとなった。

業種別では、建設業で6.9ポイント（前期差10.1ポイント増）・卸売業で25.0（前期差25.0ポイント増）とプラスに転じ、製造業で▲33.3ポイント（前期差9.5ポイント増）・小売業で▲26.7ポイント（前期差20.0ポイント減）・サービス業▲5.5ポイント（前期差5.5ポイント減）とマイナスとなった。製造業においては、これで11期連続のマイナスとなっている。

前年同期（令和2年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲34.3ポイント（前期差6.7ポイント減）となり、マイナスの値が悪化した。これで11期連続のマイナスとなっている。

業種別では、再び全業種マイナスとなり、全業種で前期よりも悪化した。「今期直面している経営上の問題点」として、製造業で「人件費の増加」・「原材料価格の上昇」、建設業で「材料価格の上昇」、卸売業で「仕入単価の上昇」・「販売単価の低下・上昇難」・「人件費以外の経費の増加」、小売業で「仕入単価の上昇」、サービス業で「人件費以外の経費の増加」など、利益を圧迫する要因が上位にあげられており、これらが採算（経常利益）に影響したものと思われる。

なお、製造業・建設業はこれで11期、小売業は本調査開始以来14期連続のマイナスとなっている。

② 来期の見通し

前年同期（令和2年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲42.5ポイント（前期差13.5ポイント減）と、高いマイナス値を示している。これで本調査開始以来14期連続のマイナスとなった。

業種別でも、全ての業種でマイナスとなり、これで9期連続の全業種マイナスとなった。

(4) 資金繰りD I

	今期結果 3年7月～9月期		来期見通し 3年10月～12月期
	前期比 3年4月～6月期に比べ	前年同期比 2年7月～9月期に比べ	前年同期比 2年10月～12月期に比べ
	製造業	▲33.3 (▲57.1)	▲16.7 (▲57.1)
建設業	0.0 (12.9)	3.5 (9.6)	▲13.8 (6.4)
卸売業	▲50.0 (0.0)	▲50.0 (▲40.0)	▲50.0 (▲20.0)
小売業	▲18.8 (▲13.3)	▲25.0 (▲6.6)	▲18.8 (▲20.0)
サービス業	▲5.5 (▲5.5)	▲5.6 (0.0)	▲5.6 (▲11.1)
全業種	▲11.0 (▲4.0)	▲9.6 (▲5.3)	▲16.4 (▲10.5)

※（ ）内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

① 今期の資金繰りの動向

前期（令和3年4月～6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲11.0ポイント（前期差7.0ポイント減）となり、前回調査時と比べ悪化した。

業種別では、サービス業で▲5.5ポイント（前期差なし）と横ばいであったが、その他の業種は全て下降した。

前年同期（令和2年7月～9月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲9.6ポイント（前期差4.3ポイント減）となり、こちらも前回調査時と比べ悪化した。

業種別では、建設業を除き、マイナスとなっている。

② 来期の見通し

前年同期（令和2年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲16.4ポイント（前期差5.9ポイント減）となり、これで11期連続のマイナスとなった。

業種別では、令和2年4月～6月期以来の全業種マイナスとなっており、製造業においては、これで12期連続のマイナスとなっている。

(5) 従業員（含 臨時・パート）D I

	今期結果		来期見通し
	3年7月～9月期		3年10月～12月期
	今期の水準 3年7月～9月期	前年同期比 2年7月～9月期に比べ	前年同期比 2年10月～12月期に比べ
製造業	▲16.7 (▲14.3)	0.0 (▲14.3)	16.7 (▲28.6)
建設業	▲51.7 (▲51.6)	▲10.3 (9.6)	3.4 (0.0)
卸売業	0.0 (▲40.0)	▲25.0 (0.0)	▲25.0 (0.0)
小売業	▲60.0 (▲66.7)	▲50.0 (▲13.3)	▲37.5 (▲26.7)
サービス業	▲27.7 (▲22.2)	▲38.9 (▲22.2)	▲44.4 (▲22.2)
全業種	▲41.6 (▲43.5)	▲26.0 (▲5.2)	▲17.8 (▲13.2)

※（ ）内は前回調査時（令和3年4月～6月期）の数値です。

① 今期の従業員の動向

今期（令和3年7月～9月期）の水準は、全業種D I（「過剰」－「不足」）値で▲41.6ポイント（前期差1.9ポイント増）となり、これで本調査開始以来14期連続のマイナスとなっている。

業種別では、卸売業で0.0ポイント（前期差40.0ポイント増）と、人手不足は和らいだ。

一方、建設業▲51.7ポイント（前期差0.1ポイント減）、小売業▲60.0ポイント（前期差6.7ポイント増）については、依然高いマイナス値を示しており、人手不足が深刻だ。建設業・小売業・サービス業については、これで本調査開始以来14期連続のマイナスとなった。

前年同期（令和2年7月～9月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲26.0ポイント（前期差20.8ポイント減）となり、マイナス値が過去最大となった。

業種別では、建設業・小売業・サービス業で、前回と比べマイナス値が拡大している。

② 来期の見通し

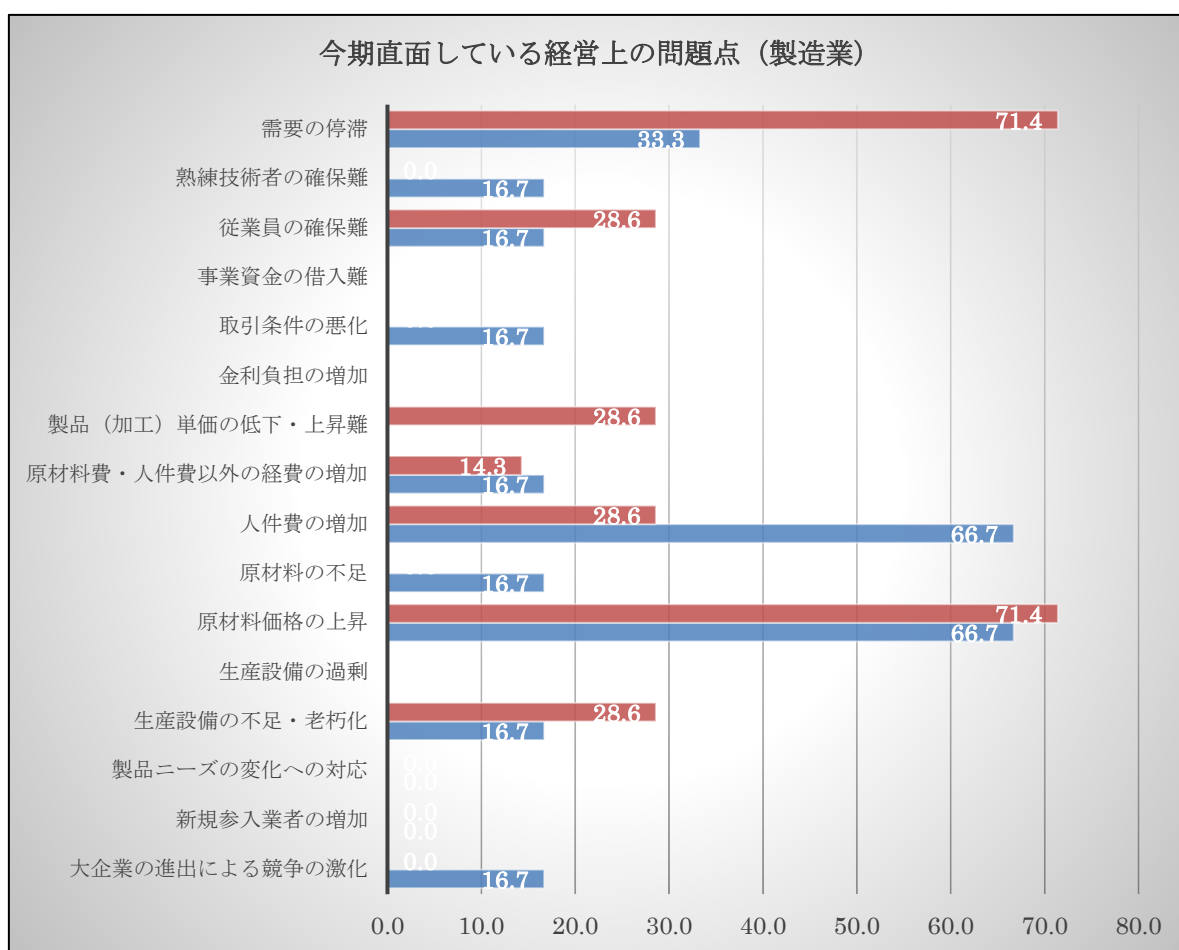
前年同期（令和2年10月～12月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲17.8ポイント（前期差4.6ポイント減）となり、これで本調査開始以来14期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業・建設業でプラスに転じたが、小売業▲37.5（前期差10.8ポイント減）・サービス業▲44.4ポイント（前期差22.2ポイント減）でマイナス値の最大を更新した。

調査の結果から、コロナ禍の影響を受けながらも人手不足の状況に変わりはないようだ。

(6) 今期直面している経営上の問題点

① 製造業



は前回調査時（令和3年4月～6月期）
 は今回調査時（令和3年7月～9月期）

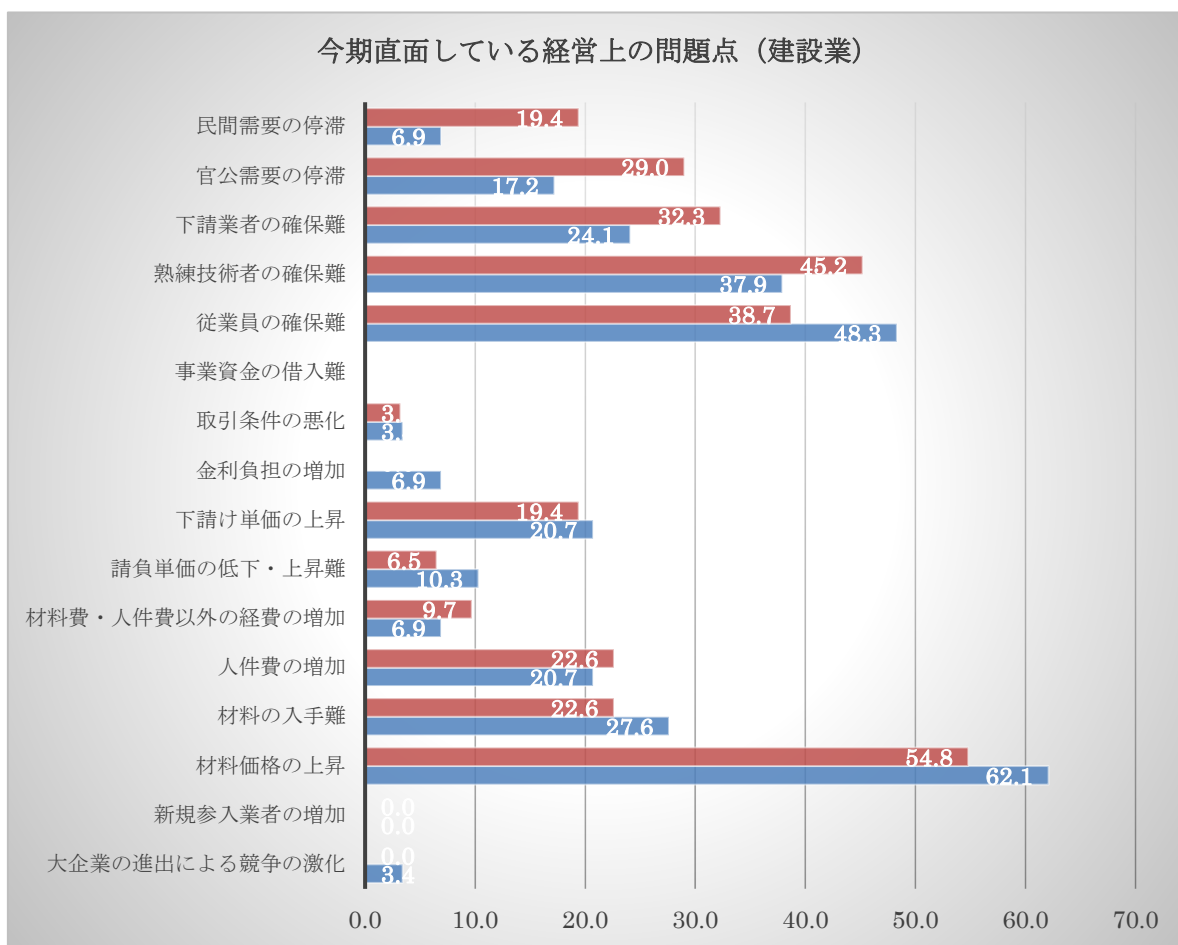
今期の製造業における経営上の問題点は、「人件費の増加」66.7%（前期差 38.1%増）・「原材料価格の上昇」同（前期差 4.7%減）が最も高く、「需要の停滞」33.3%（前期差 38.1%減）と続いた。

前回調査時（令和3年4月～6月期）も、「原材料価格の上昇」は最上位にあがっており、「需要の停滞」・「人件費の増加」も高かった。

一方、「従業員の確保難」・「製品（加工）単価の低下・上昇難」・「生産設備の不足・老朽化」については、落ち着きを見せている。

なお、「需要の停滞」は、建設業・卸売業を除く業種で、「原材料価格の上昇」等「仕入単価（価格の上昇）」は、サービス業を除く全ての業種で上位にあがっている。

② 建設業



■ は前回調査時（令和3年4月～6月期）

■ は今回調査時（令和3年7月～9月期）

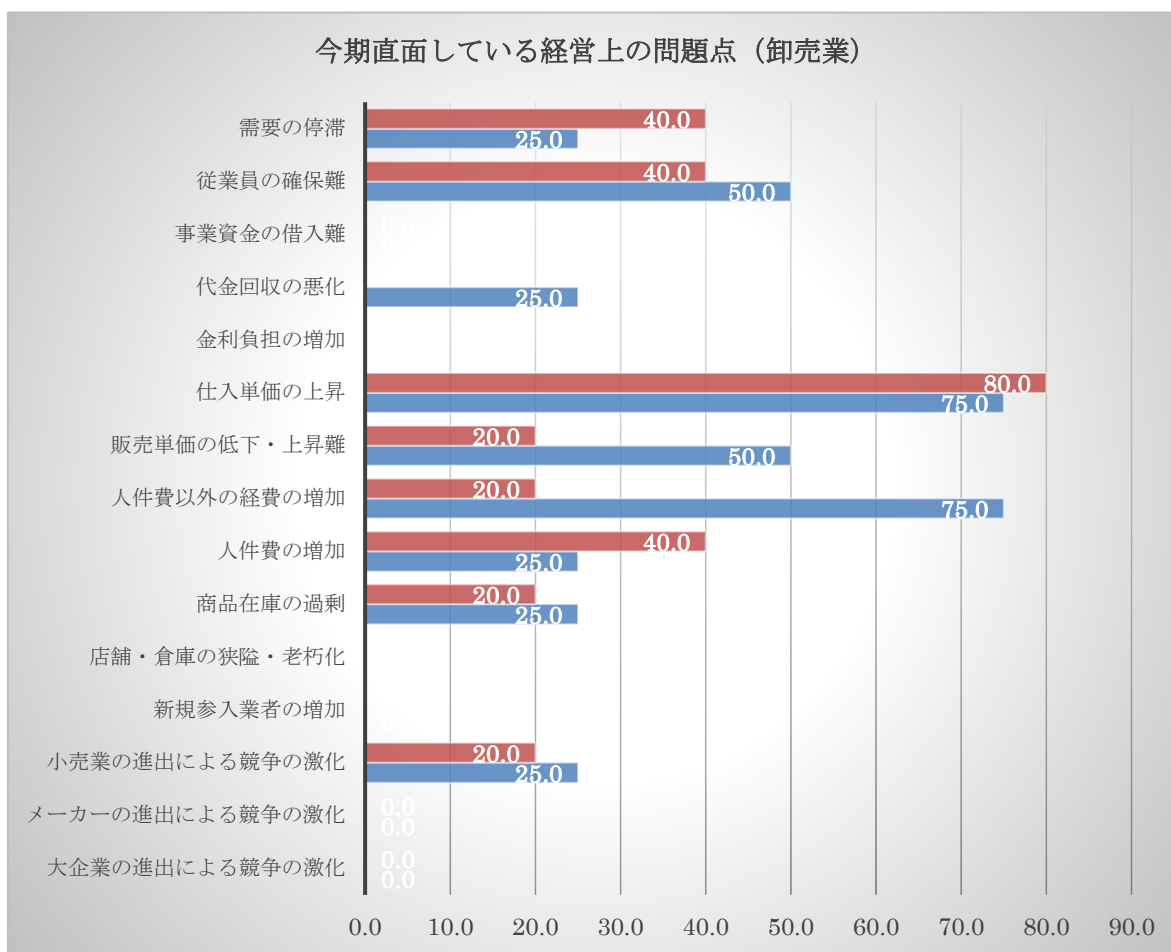
今期の建設業における経営上の問題点は、「材料価格の上昇」62.1%（前期差7.3%増）が最も高く、「従業員の確保難」48.3%（前期差9.6%増）、「熟練技術者の確保難」37.9%（前期差7.3%減）と続いた。

前回調査時（令和3年4月～6月期）も、「材料価格の上昇」が最も高く、「従業員の確保難」と「熟練技術者の確保難」で、順位が入れかわった。

「従業員の確保難」・「熟練技術者の確保難」については、これで本調査開始以来14期連続の上位にあがっている。建設業では、人手不足が続いているようだ。

なお、「材料価格の上昇」等「仕入単価（価格）の上昇」は、サービス業を除く全ての業種で上位にあがっており、「従業員の確保難」は、製造業を除く全ての業種で上位にあがっている。

③ 卸売業



■ は前回調査時（令和3年4月～6月期）

■ は今回調査時（令和3年7月～9月期）

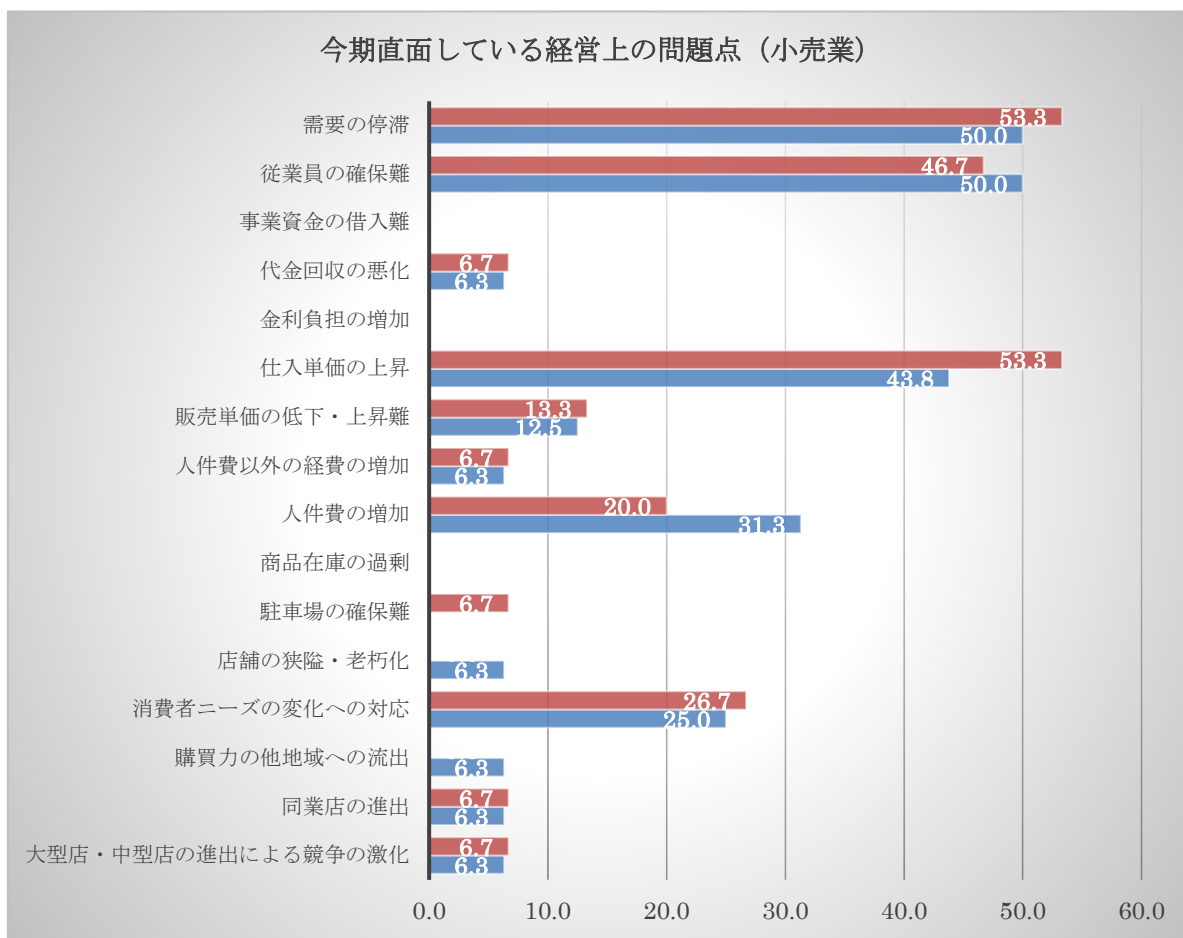
今期の卸売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」75.0%（前期差5.0%減）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差55.0%増）が最も高く、「従業員の確保難」50.0%（前期差10.0%増）・「販売単価の低下・上昇難」同（前期差30.0%増）と続いた。

前回調査時（令和3年4月～6月期）も、「仕入単価の上昇」は最上位にあがり、これで4期連続最上位にあがった。「従業員の確保難」は、前回も高かった。

一方、7連続で上位にあがった「需要の停滞」は、今回、落ち着きを見せている。

なお、「従業員の確保難」は、製造業を除く全ての業種で上位にあがっており、「仕入単価の上昇」は、サービス業を除く全ての業種で上位にあがっている。

④ 小売業



■ は前回調査時（令和3年4月～6月期）

■ は今回調査時（令和3年7月～9月期）

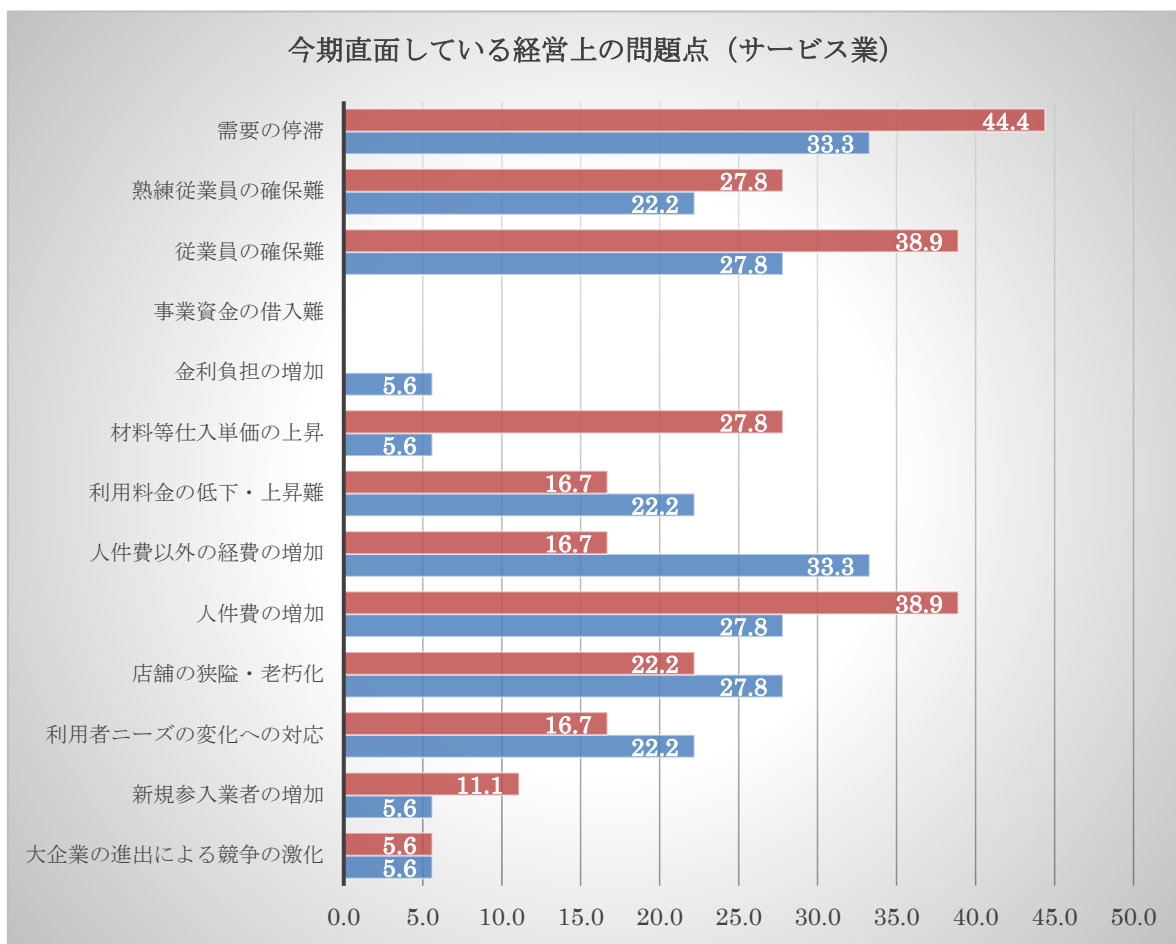
今期の小売業における経営上の問題点は、「需要の停滞」50.0%（前期差 3.3%減）・「従業員の確保難」同（前期差 3.3%増）が最も高く、「仕入単価の上昇」43.8%（前期差 9.5%減）と続いた。

前回調査時（令和3年4月～6月期）も、「需要の停滞」が最も高く、「従業員の確保難」と「仕入単価の上昇」が入りかわった。

一方、落ち着きを見せた「人件費の増加」は、また増加傾向にあり、注視が必要だ。

なお、「需要の停滞」は、建設業・卸売業を除く業種で、「従業員の確保難」は、製造業を除く全ての業種で、「仕入単価の上昇」は、サービス業を除く全ての業種で上位にあがっている。

⑤ サービス業



■ は前回調査時（令和3年4月～6月期）

■ は今回調査時（令和3年7月～9月期）

今期のサービス業における経営上の問題点は、「需要の停滞」33.3%（前期差 11.1%減）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差 16.6%増）が最も高く、「従業員の確保難」27.8%（前期差 11.1%減）・「人件費の増加」同（前期差 11.1%減）・「店舗の狭隘・老朽化」同（前期差 5.6%増）と続いた。

前回調査時（令和3年4月～6月期）も、「需要の停滞」は最も高く、「従業員の確保難」・「人件費の増加」も高かった。「人件費の増加」は、これで13期連続上位にあがっている。

なお、「需要の停滞」は、建設業・卸売業を除く業種で、「従業員の確保難」は、製造業を除く全ての業種で上位にあがっている。

DI時系列表

1. 業況判断DI

(1) 今期結果

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
今期の水準	製造業	▲ 66.7	▲ 42.9	▲ 71.4	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.9	▲ 100.0	▲ 66.7
	建設業	▲ 3.5	▲ 10.0	▲ 17.2	▲ 44.9	▲ 14.3	▲ 6.6	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 34.5
	卸売業	▲ 25.0	0.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 28.6	▲ 62.5	▲ 28.6	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 73.3
	サービス業	11.1	5.6	▲ 43.8	▲ 60.0	▲ 47.1	▲ 26.6	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 38.8
	全業種	▲ 6.7	▲ 14.8	▲ 42.2	▲ 52.8	▲ 41.1	▲ 24.3	▲ 29.4	▲ 36.8	▲ 47.2
前期比	製造業	▲ 50.0	0.0	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 14.3	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 33.3
	建設業	6.9	▲ 3.4	▲ 17.3	▲ 24.2	3.5	3.3	▲ 14.3	▲ 19.3	0.0
	卸売業	50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	0.0	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	0.0
	小売業	0.0	▲ 20.0	▲ 53.3	▲ 21.4	6.2	0.0	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 68.7
	サービス業	5.6	▲ 5.6	▲ 43.8	▲ 33.3	0.0	▲ 46.7	▲ 38.5	5.5	▲ 11.1
	全業種	2.7	▲ 9.5	▲ 42.3	▲ 28.5	4.1	▲ 17.1	▲ 29.4	▲ 22.3	▲ 20.6
前年同期比	製造業	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 85.7	▲ 100.0	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 50.0
	建設業	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 17.3	▲ 41.4	▲ 21.5	▲ 10.0	▲ 10.8	▲ 6.4	▲ 17.3
	卸売業	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	0.0
	小売業	▲ 17.7	▲ 46.7	▲ 66.7	▲ 28.5	▲ 68.7	▲ 35.7	▲ 37.5	▲ 46.6	▲ 81.3
	サービス業	0.0	▲ 5.5	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 58.8	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 5.6	▲ 44.4
	全業種	▲ 10.8	▲ 20.3	▲ 46.5	▲ 55.8	▲ 49.3	▲ 28.6	▲ 26.5	▲ 18.4	▲ 39.7

(2) 来期見通し

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
今期比	製造業	▲ 83.3	▲ 14.3	▲ 85.7	0.0	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 42.9	16.6
	建設業	▲ 6.9	▲ 30.0	▲ 37.9	10.3	3.5	▲ 20.0	▲ 21.4	9.7	▲ 27.6
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 75.0	0.0	▲ 60.0	▲ 25.0
	小売業	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 66.6	▲ 57.1	18.8	▲ 42.9	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 18.8
	サービス業	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 18.8	▲ 13.4	▲ 17.6	▲ 40.0	0.0	5.6	▲ 27.7
	全業種	▲ 20.2	▲ 32.4	▲ 46.5	▲ 11.5	▲ 2.7	▲ 37.2	▲ 25.0	▲ 9.2	▲ 21.9
前年同期比	製造業	▲ 83.3	▲ 42.9	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 33.3
	建設業	▲ 6.9	▲ 30.0	▲ 31.0	▲ 13.8	3.6	▲ 16.7	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 38.0
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 23.5	▲ 26.6	▲ 66.7	▲ 85.7	▲ 43.8	▲ 64.3	▲ 18.7	▲ 20.0	▲ 43.8
	サービス業	0.0	▲ 16.7	▲ 62.5	▲ 66.7	▲ 52.9	▲ 46.6	7.7	▲ 11.1	▲ 27.7
	全業種	▲ 18.9	▲ 29.7	▲ 54.9	▲ 50.0	▲ 32.9	▲ 40.0	▲ 20.6	▲ 22.4	▲ 37.0

2. 売上額DI

(1) 今期結果

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前期比	製造業	▲ 66.7	14.3	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 14.3	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 33.3
	建設業	13.8	▲ 6.7	▲ 17.3	▲ 41.4	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.1	3.4
	卸売業	50.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 20.0	40.0	▲ 50.0	▲ 75.0	60.0	75.0
	小売業	▲ 11.8	0.0	▲ 80.0	▲ 35.7	0.0	▲ 7.2	▲ 12.5	▲ 80.0	▲ 68.7
	サービス業	0.0	▲ 16.7	▲ 43.8	▲ 33.3	▲ 5.9	▲ 40.0	▲ 53.8	22.2	▲ 27.8
	全業種	0.0	▲ 9.5	▲ 47.8	▲ 40.0	0.0	▲ 27.2	▲ 26.5	▲ 19.8	▲ 19.2
前年同期比	製造業	▲ 83.3	14.3	▲ 85.7	▲ 100.0	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0
	建設業	13.8	▲ 13.3	▲ 17.2	▲ 34.5	▲ 17.9	▲ 30.0	▲ 21.4	▲ 6.5	▲ 27.6
	卸売業	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 75.0	20.0	25.0
	小売業	▲ 23.6	▲ 46.6	▲ 73.3	▲ 50.0	▲ 68.8	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 66.6	▲ 81.3
	サービス業	0.0	▲ 16.6	▲ 43.7	▲ 73.3	▲ 58.8	▲ 13.4	▲ 46.1	0.0	▲ 61.1
	全業種	▲ 6.7	▲ 23.0	▲ 46.4	▲ 57.1	▲ 49.3	▲ 35.7	▲ 35.3	▲ 21.0	▲ 46.6

(2) 来期見通し

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前年同期比	製造業	▲ 83.3	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 33.3
	建設業	▲ 13.8	▲ 40.0	▲ 27.6	▲ 24.1	▲ 7.2	▲ 10.0	▲ 14.2	▲ 9.7	▲ 31.1
	卸売業	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 35.3	▲ 33.4	▲ 80.0	▲ 85.7	▲ 56.3	▲ 64.3	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 50.0
	サービス業	5.5	▲ 22.2	▲ 56.2	▲ 66.7	▲ 47.0	▲ 53.3	0.0	▲ 11.1	▲ 27.8
	全業種	▲ 22.9	▲ 33.8	▲ 55.0	▲ 54.3	▲ 38.3	▲ 38.6	▲ 22.1	▲ 26.4	▲ 35.6

3. 採算（経常利益）D I

(1) 今期結果

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
今期の水準	製造業	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 42.8	▲ 33.3
	建設業	27.6	36.6	10.4	▲ 3.5	17.9	23.3	0.0	▲ 3.2	6.9
	卸売業	75.0	25.0	▲ 50.0	▲ 20.0	0.0	50.0	▲ 25.0	0.0	25.0
	小売業	29.5	13.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 6.2	7.2	18.8	▲ 6.7	▲ 26.7
	サービス業	38.8	44.4	0.0	▲ 26.7	5.9	▲ 6.7	▲ 7.7	0.0	▲ 5.5
	全業種	28.3	28.3	▲ 9.8	▲ 17.1	2.8	10.0	▲ 5.9	▲ 6.6	▲ 5.6
前年同期比	製造業	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 66.7
	建設業	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 17.3	▲ 44.9	▲ 10.7	▲ 16.7	▲ 10.7	▲ 12.9	▲ 13.8
	卸売業	25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0
	小売業	▲ 11.8	▲ 33.3	▲ 60.0	▲ 35.7	▲ 62.5	▲ 57.1	▲ 37.5	▲ 60.0	▲ 68.8
	サービス業	5.5	▲ 5.6	▲ 43.7	▲ 60.0	▲ 58.8	▲ 20.0	▲ 38.5	▲ 22.2	▲ 27.7
	全業種	▲ 5.4	▲ 14.9	▲ 42.2	▲ 55.8	▲ 43.8	▲ 31.4	▲ 26.5	▲ 27.6	▲ 34.3

(2) 来期見通し

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前年同期比	製造業	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 100.0	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 50.0
	建設業	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 41.1	▲ 34.5	▲ 10.8	▲ 6.6	▲ 17.8	▲ 6.5	▲ 34.5
	卸売業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 17.6	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 64.3	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 62.5
	サービス業	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 56.2	▲ 73.3	▲ 47.0	▲ 53.3	▲ 7.7	▲ 27.7	▲ 33.3
	全業種	▲ 20.3	▲ 29.7	▲ 57.8	▲ 55.7	▲ 39.7	▲ 35.7	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 42.5

4. 資金繰りD I

(1) 今期結果

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前期比	製造業	▲ 33.3	0.0	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 33.3
	建設業	3.4	10.0	0.0	▲ 17.3	0.0	3.3	7.2	12.9	0.0
	卸売業	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	0.0	25.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 17.6	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 14.3	▲ 25.0	0.0	0.0	▲ 13.3	▲ 18.8
	サービス業	5.5	5.5	▲ 25.0	▲ 20.0	0.0	▲ 6.6	▲ 7.7	▲ 5.5	▲ 5.5
	全業種	▲ 1.4	1.3	▲ 21.2	▲ 21.4	▲ 6.9	0.0	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 11.0
前年同期比	製造業	▲ 33.3	0.0	▲ 42.9	▲ 42.8	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 16.7
	建設業	3.4	10.0	▲ 6.9	▲ 10.4	3.6	6.6	10.7	9.6	3.5
	卸売業	25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 17.6	▲ 26.7	▲ 40.0	▲ 14.3	▲ 37.5	0.0	▲ 6.3	▲ 6.6	▲ 25.0
	サービス業	0.0	11.1	▲ 6.3	▲ 13.3	▲ 5.9	▲ 6.6	0.0	0.0	▲ 5.6
	全業種	▲ 4.1	1.1	▲ 19.8	▲ 15.8	▲ 11.0	1.4	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 9.6

(2) 来期見通し

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前年同期比	製造業	▲ 50.0	▲ 42.9	▲ 71.4	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 33.3
	建設業	▲ 6.9	▲ 10.0	▲ 17.3	▲ 13.8	7.2	▲ 3.3	▲ 10.7	6.4	▲ 13.8
	卸売業	▲ 25.0	0.0	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 50.0
	小売業	▲ 23.5	▲ 26.7	▲ 46.7	▲ 35.8	▲ 25.0	▲ 21.4	0.0	▲ 20.0	▲ 18.8
	サービス業	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 13.3	0.0	▲ 13.3	0.0	▲ 11.1	▲ 5.6
	全業種	▲ 13.5	▲ 13.5	▲ 39.4	▲ 20.0	▲ 9.6	▲ 11.4	▲ 11.7	▲ 10.5	▲ 16.4

5. 従業員（含む 臨時・パート）D I

(1) 今期結果

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
今期の水準	製造業	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 42.9	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7
	建設業	▲ 69.0	▲ 83.3	▲ 69.0	▲ 48.3	▲ 64.3	▲ 46.7	▲ 60.7	▲ 51.6	▲ 51.7
	卸売業	0.0	0.0	25.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.0	0.0
	小売業	▲ 58.8	▲ 46.7	▲ 33.3	▲ 35.8	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 60.0
	サービス業	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 22.2	▲ 27.7
	全業種	▲ 51.4	▲ 56.7	▲ 42.3	▲ 40.0	▲ 49.3	▲ 32.8	▲ 44.2	▲ 43.5	▲ 41.6
前年同期比	製造業	▲ 16.7	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 57.1	▲ 42.9	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0
	建設業	▲ 3.5	▲ 6.6	▲ 13.8	▲ 17.3	0.0	▲ 10.0	▲ 7.1	9.6	▲ 10.3
	卸売業	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 80.0	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0
	小売業	▲ 35.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 21.4	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 18.8	▲ 13.3	▲ 50.0
	サービス業	▲ 16.6	▲ 5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	▲ 22.2	▲ 38.9
	全業種	▲ 16.2	▲ 18.9	▲ 19.8	▲ 22.8	▲ 17.9	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 26.0

(2) 来期見通し

	業種	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
前年同期比	製造業	▲ 16.7	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 42.9	0.0	▲ 28.6	16.7
	建設業	▲ 3.4	▲ 10.0	▲ 17.3	▲ 20.7	▲ 7.2	3.4	▲ 3.6	0.0	3.4
	卸売業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 60.0	25.0	0.0	0.0	▲ 25.0
	小売業	▲ 17.7	▲ 26.6	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 18.8	0.0	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 37.5
	サービス業	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 12.5	6.6	▲ 11.7	▲ 6.7	▲ 7.7	▲ 22.2	▲ 44.4
	全業種	▲ 10.8	▲ 18.9	▲ 19.7	▲ 15.7	▲ 17.8	▲ 2.8	▲ 5.9	▲ 13.2	▲ 17.8

今期直面している経営上の問題点時系列表

※ 表中の網掛けの色 ■ は1位を、■ は2位を、■ は3位を示しています。

1. 製造業

	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
需要の停滞	33.3	42.9	71.4	57.1	71.4	28.6	57.1	71.4	33.3
熟練技術者の確保難	33.3	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	16.7
従業員の確保難	16.7	42.9	28.6	14.3	28.6	28.6	28.6	28.6	16.7
事業資金の借入難	16.7	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	16.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
製品（加工）単価の低下・上昇難	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0
原材料費・人件費以外の経費の増加	0.0	28.6	42.9	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	16.7
人件費の増加	66.7	42.9	14.3	42.9	42.9	42.9	28.6	28.6	66.7
原材料の不足	16.7	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	16.7
原材料価格の上昇	83.3	28.6	28.6	42.9	57.1	57.1	57.1	71.4	66.7
生産設備の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生産設備の不足・老朽化	16.7	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6	16.7
製品ニーズの変化への対応	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新規参入業者の増加	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	14.3	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	16.7

2. 建設業

	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
民間需要の停滞	6.9	10.0	27.6	34.5	25.0	30.0	25.0	19.4	6.9
官公需要の停滞	24.1	10.0	17.2	24.1	17.9	23.3	14.3	29.0	17.2
下請業者の確保難	48.3	36.7	24.1	20.7	25.0	30.0	28.6	32.3	24.1
熟練技術者の確保難	37.9	53.3	34.5	48.3	46.4	46.7	46.4	45.2	37.9
従業員の確保難	65.5	76.7	72.4	37.9	57.1	53.3	60.7	38.7	48.3
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	6.9	3.3	6.9	6.9	0.0	3.3	0.0	3.2	3.4
金利負担の増加	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9
下請け単価の上昇	20.7	20.0	24.1	10.3	28.6	16.7	28.6	19.4	20.7
請負単価の低下・上昇難	3.4	13.3	0.0	6.9	14.3	13.3	14.3	6.5	10.3
材料費・人件費以外の経費の増加	20.7	20.0	20.7	10.3	10.7	13.3	10.7	9.7	6.9
人件費の増加	31.0	20.0	34.5	24.1	21.4	26.7	14.3	22.6	20.7
材料の入手難	6.9	6.7	17.2	0.0	3.6	3.3	7.1	22.6	27.6
材料価格の上昇	13.8	23.3	17.2	20.7	25.0	26.7	39.3	54.8	62.1
新規参入業者の増加	0.0	3.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.4

3. 卸売業

	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
需要の停滞	25.0	50.0	50.0	80.0	60.0	50.0	50.0	40.0	25.0
従業員の確保難	50.0	25.0	0.0	40.0	40.0	50.0	25.0	40.0	50.0
事業資金の借入難	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
代金回収の悪化	25.0	25.0	75.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
金利負担の増加	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入単価の上昇	75.0	50.0	25.0	0.0	40.0	50.0	75.0	80.0	75.0
販売単価の低下・上昇難	50.0	25.0	0.0	40.0	20.0	25.0	50.0	20.0	50.0
人件費以外の経費の増加	0.0	25.0	0.0	20.0	40.0	25.0	25.0	20.0	75.0
人件費の増加	0.0	25.0	0.0	20.0	20.0	0.0	50.0	40.0	25.0
商品在庫の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	25.0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	25.0	25.0	0.0	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	0.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業の進出による競争の激化	25.0	25.0	0.0	20.0	20.0	25.0	25.0	20.0	25.0
メーカーの進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	25.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

4. 小売業

	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
需要の停滞	29.4	13.3	26.7	57.1	43.8	42.9	37.5	53.3	50.0
従業員の確保難	52.9	53.3	40.0	35.7	43.8	28.6	31.3	46.7	50.0
事業資金の借入難	5.9	0.0	6.7	7.1	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
代金回収の悪化	5.9	6.7	13.3	14.3	6.3	14.3	6.3	6.7	6.3
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕入単価の上昇	5.9	20.0	13.3	14.3	12.5	21.4	31.3	53.3	43.8
販売単価の低下・上昇難	17.6	13.3	20.0	14.3	12.5	7.1	6.3	13.3	12.5
人件費以外の経費の増加	35.3	33.3	13.3	21.4	18.8	7.1	12.5	6.7	6.3
人件費の増加	47.1	73.3	40.0	35.7	37.5	35.7	56.3	20.0	31.3
商品在庫の過剰	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
駐車場の確保難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0
店舗の狭隘・老朽化	5.9	0.0	6.7	7.1	18.8	7.1	6.3	0.0	6.3
消費者ニーズの変化への対応	41.2	46.7	26.7	28.6	37.5	35.7	31.3	26.7	25.0
購買力の他地域への流出	5.9	6.7	0.0	0.0	6.3	14.3	0.0	0.0	6.3
同業店の進出	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	6.7	6.3
大型店・中型店の進出による競争の激化	5.9	6.7	6.7	7.1	12.5	7.1	6.3	6.7	6.3

5. サービス業

	R1. 7-9	R1. 10-12	R2. 1-3	R2. 4-6	R2. 7-9	R2. 10-12	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9
需要の停滞	22.2	22.2	37.5	60.0	52.9	53.3	38.5	44.4	33.3
熟練従業員の確保難	27.8	33.3	25.0	33.3	35.3	33.3	38.5	27.8	22.2
従業員の確保難	44.4	55.6	50.0	40.0	29.4	26.7	46.2	38.9	27.8
事業資金の借入難	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.7	0.0	0.0	5.6
材料等仕入単価の上昇	11.1	16.7	6.3	0.0	11.8	0.0	23.1	27.8	5.6
利用料金の低下・上昇難	11.1	11.1	12.5	13.3	11.8	6.7	7.7	16.7	22.2
人件費以外の経費の増加	22.2	11.1	18.8	13.3	17.6	6.7	30.8	16.7	33.3
人件費の増加	44.4	38.9	37.5	53.3	29.4	53.3	38.5	38.9	27.8
店舗の狭隘・老朽化	5.6	11.1	12.5	0.0	5.9	6.7	23.1	22.2	27.8
利用者ニーズの変化への対応	27.8	33.3	12.5	13.3	17.6	13.3	0.0	16.7	22.2
新規参入業者の増加	11.1	5.6	6.3	0.0	5.9	0.0	7.7	11.1	5.6
大企業の進出による競争の激化	0.0	5.6	0.0	6.7	0.0	6.7	7.7	5.6	5.6